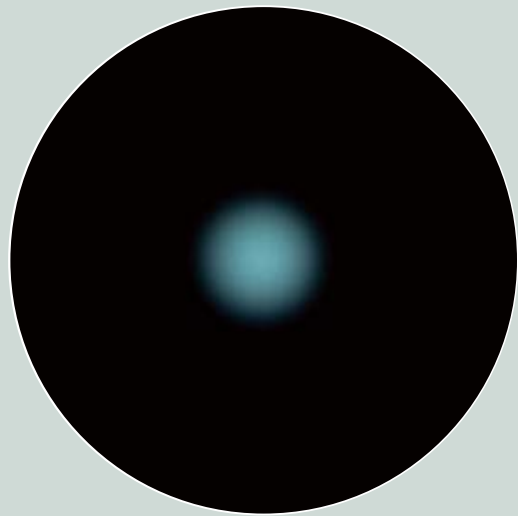


今月の一枚

天王星



天王星は太陽系の第7惑星です。イギリスの天文学者ウィリアム・ハーシェルによって発見されました。太陽の周りを約84年で一周します。1977年に遠くの恒星の前を横切る際に環が発見されました。

11月の天文現象

- 1日(日) 天王星がおひつじ座で衝しょう
- 11日(水) 水星が西方最大離角せいほうさいだりかく
- 13日(金) 細い月と金星が接近
- 19日(木) 細い月と木星が接近

太陽と月の出・入

	日の出	日の入	月の出	月の入	月の状態
1日	6:05	16:22	16:50	6:19	8日 下弦
10日	6:17	16:11	--:--	13:53	15日 新月
20日	6:30	16:01	11:36	20:46	22日 上弦
30日	6:42	15:55	15:49	6:16	30日 満月

11月の休館日とピリカ望遠鏡公開日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

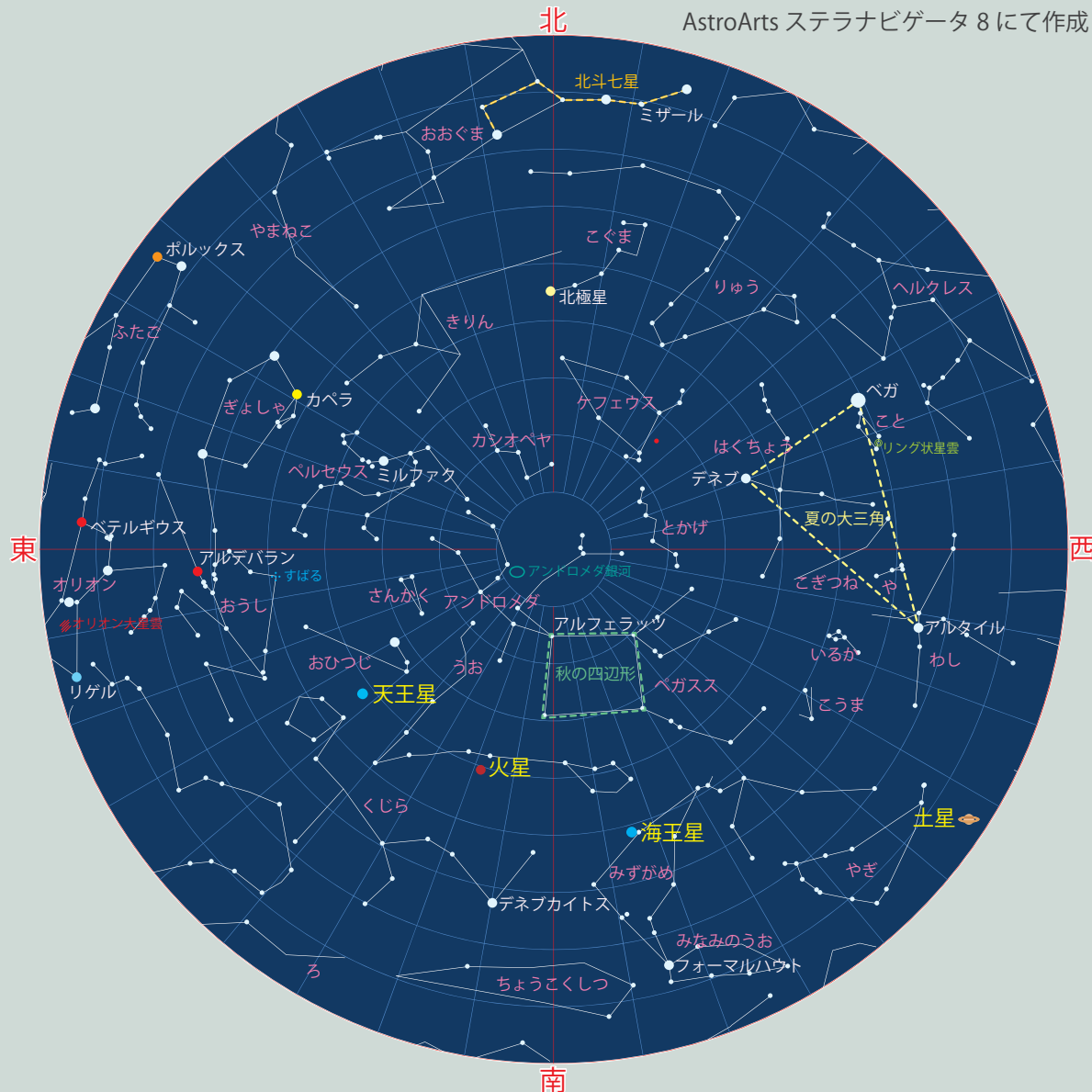
開館時間は 13:00 ~ 20:00 (最終入館時刻は 19:30)

休館日 ピリカ望遠鏡公開日

新型コロナウイルス感染症対策のため、望遠鏡の見学・観望会、プラネタリウムの観覧、イベントは当面、予約制とします。また、望遠鏡の見学・観望会やプラネタリウムの投影、イベントなどは中止や延期となることもあります。最新の情報は Web ページまたは、お電話でご確認ください。

2020年11月15日20時名寄市の空

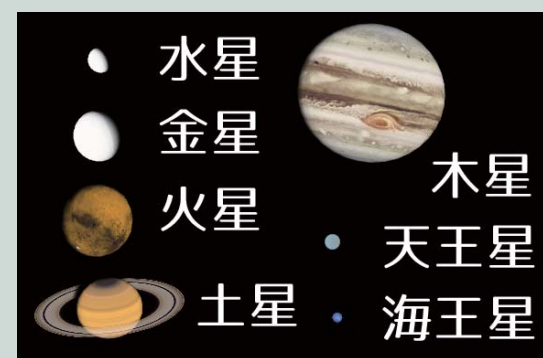
AstroArts ステラナビゲータ 8 にて作成



夜が長く、雪の降る日が多くなる11月。空高くには、秋の季節の星座たちを見ることができます。その中には、明るく輝く姿を肉眼で見ることができる火星の他に、望遠鏡が無ければその姿を見ることができない天王星や海王星がいます。

惑星情報

水星(中旬から)、金星(上旬のみ)は昼に、火星、木星、土星、天王星、海王星は夜に見ることができます。



AstroArts ステラナビゲータ 10 にて作成

イベント情報

★天文イベント 熟睡イベント

★天王星・海王星観望会

太陽系の7番目と8番目の惑星を見ませんか。
日 時 11月10日(火)~11月15日(日) 17:30~20:00
料 金 観覧料のみ
申込・定員 事前申込必須

申込、定員、館内のご案内は、現在行っている予約制の望遠鏡見学・天体観望と同じになります。詳細は天文台 Web ページまたは、お電話にてご確認ください。

熟睡プラ寝たリウム

ぐっすり眠ることだけを目的としたスラ"寝た"リウムです。
日 時 11月21日(土)~11月23日(月・祝) ①14:00~ ②16:00~
料 金 無料
申込・定員 事前申込必須 各回25名
申し込みの詳細は天文台 Web ページまたは、お電話にてご確認ください。

「熟睡プラ寝たリウム」の開催に伴い、
11月21日(土)~23日(月・祝)14:00~、16:00~のプラネタリウム通常投影は行いません。